

Music Creator4の初期設定について

- (1) まず、必要な MIDI 機器の USB がきちんと挿してあるか確認します。
- (2) Windows のサウンドの設定：コントロールパネルからサウンドの設定画面を開きます。→再生と録音とも Roland UA-4FX を既定値に設定します。
- (3) オーディオインターフェース UA-4FX のヘッドフォン端子にヘッドフォン・イヤフォンを挿してサウンドタブで音を確認してみよう。
- (4) スタート→すべてのプログラムで Cakewalk フォルダをクリックして、Music Creator4 をクリック、プログラムを起動します。
- (5) プロファイルを読み込む確認のメッセージが出るので、OK をクリック、少し時間がかかります。
- (6) 初めての起動です！というボックスが表示されたら、OK をクリックします。
- (7) その後、初期ファイルを選ぶところは、そのまま OK をクリックします。
- (8) オーディオデバイスのチェックのメッセージが出るので Ok をクリック。
- (9) オーディオデバイスのエラーが表示されたら、無視して続行をクリック。

(10) プログラムが起動後表示される、ヒント集とクイックスタートを閉じます。この時、MIDI デバイスの選択を求められるので、すべてチェックしておきます。

(11) オーディオデバイスの設定：メニューのオプション→オーディオをクリックします。

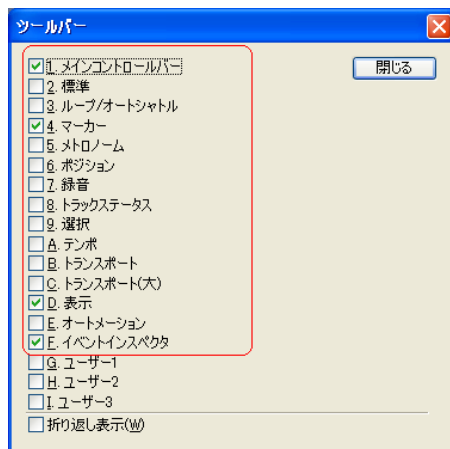
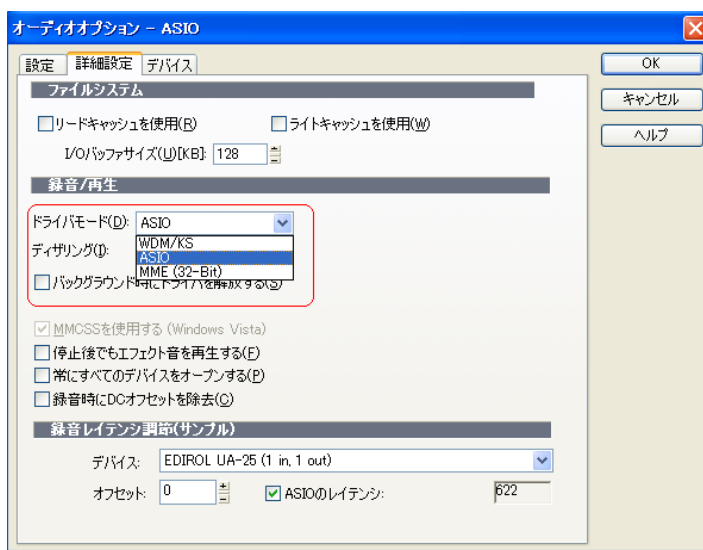
(12) 詳細設定タブをクリックし、ドライバモードを ASIO に設定します。OK をクリック。

(13) アプリケーションの再起動のメッセージが出るので OK をクリックして、いったん Music Creator4 を終了します。

(14) 再度 Music Creator4 を起動します。

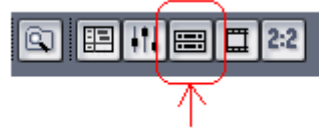
(15) ヒント集とクイックスタートを閉じて、表示→ツールバーをクリックします。

(16) マーカー、表示、イベントインスペクタにチェックを入れて、閉じるをクリックします。これで準備 OK です。次は、TTS-1 の使い方へ進みます。



ソフトシンセ（TTS-1）の設定の仕方

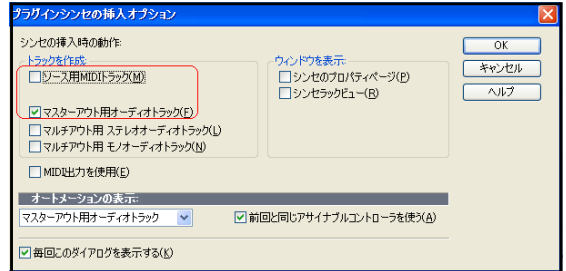
- (1) シンセラックボタンをクリックします。
- (2) シンセラックで左端の+のボタンをクリックします。



- (3) プラグインシンセ→ Cakewalk TTS-1 をクリックします。
- (4) プラグインシンセの挿入オプションで「ソース用 MIDI トラック」のチェックをはずし、「マスターアウト用オーディオトラック」にチェックが入っているのを確認して、「OK」をクリック。



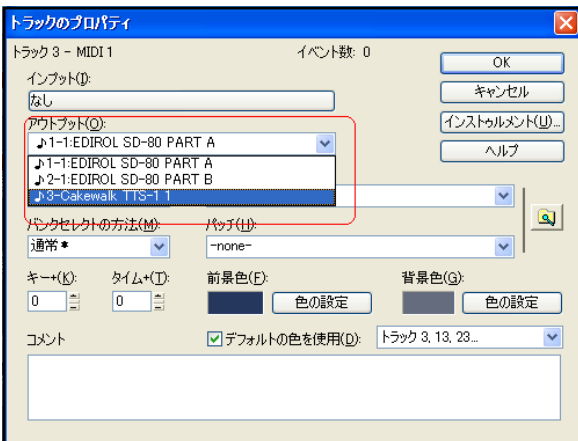
- (5) シンセラックに TTS-1 のアイコンなどが表示され、Cakewalk TTS-1... という新しいオーディオトラックがトラックビューにできます。



- (6) 打ち込みに使用する MIDI トラックのボタン等のないところをダブルクリックし、トラックのプロパティを表示します。



- (7) アウトプットを Cakewalk TTS-1 に設定します。



- (8) チャンネルを 1 にします。
- (9) 右側のパッチブラウザボタンをクリックして、パッチブラウザを表示させます。
- (10) このパッチブラウザで約 256 種類の音色を使うことができます。楽器名の一部で検索するのは従来と同じです。

